

会 議 記 録				
会 議 の 名 称	全員協議会	会議の場所	全員協議会室	
		担当職員	西川 公典	
日 時	平成 2 3 年 1 2 月 1 日（木）	開議	午前 1 0 時 5 7 分	
		閉議	午前 1 1 時 5 6 分	
出 席 委 員	議員 2 6 名			
執行機関出席者	財政課長、財務係長			
事務局出席者	今西局長、藤村次長、阿久根係長、西川			
傍 聴	☒ 可・否	市民 0 名	報道関係者	0 名（ ）

会 議 の 概 要

1 開議

午前 10 時 57 分～

2 行政報告（財政課）

○亀岡市の財政状況及び今後の見通しについて

財政課長 — 「亀岡市の財政状況及び今後の見通し」等に基づき説明 —

藤本議員 中期財政見通しで、収支不足額が挙げられているが、確定したものではないので、新聞社への公表等はじゅうぶんに注意してほしい。

馬場議員 ① P 1 の経常収支比率が 1 % 悪化しているが、扶助費の増大が主な原因なのか。

② 中期財政の市税の見通しであるが、市税確保についてなにか対策を考えているのか。

財政課長 ① 分母である、市税を中心とする一般財源の伸びがないためである。それと、扶助費の増大により分子である義務的経費が大きくなっているのが原因である。

② 市税は地方税法に基づく税収であるため、税制改正がない限り増収は見込めない。企業誘致等の対策を各主管課が行っているが、現在の日本の経済動向では、減収傾向にあり、市税の現状維持も難しい状況である。

明田議員 過去に補助費等の一律カットを行ったが、今後もカットした状態のままな

のか。

財政課長 基本的には、一律カットをした状態のままで考えている。しかし、各団体の運営状況も考慮しながら査定していく。

立花議員 ①P 5 の実質単年度収支は、人為的に黒字にも赤字にもすることができるようにみえるが。

②中期財政見通しで、収支不足が生じる最たる理由はなにか。

③中期財政見通しに、大規模スポーツ施設の関係や学校の耐震化は含まれているのか。また、学校耐震化における国庫補助の割合はどのくらいか。

財政課長 ①実質単年度収支は、まず、実質収支から前年度の繰越金を差し引かなければならず、さらに、そこから、収入とした財政調整基金を差し引かなければならない。前年度に多額の黒字を計上すると、赤字になりやすい仕組みとなっている。

②歳入は堅実に見積っており、歳出は緊急性や優先度等の査定を行わず、主管課の要求通りとしたからである。各年度の予算編成の際には、歳入に見合った歳出とするため、このようなことにはならない。

③大規模スポーツ施設の関係は見通しには含んでいない。学校耐震化の実質的な国庫補助の割合は、総事業費の2分の1程度になると思われる。

井上議員 中期財政見通しの歳出で、災害復旧事業費の見通しが0円となっているが、大きな災害が発生した場合、予算面でどのような対応となるのか。

財政課長 災害復旧関係は100%起債ができ、その内8割が交付税対象となる。しかし、起債が当てられないような災害復旧の経費については、財政調整基金で対応することとなるため、じゅうぶんな基金を蓄えておくことが望ましい。

3. その他 なし

全員協議会終了 午前11時56分